

種まき 通信No.75

いつも市民派 ずっと無党派
小林じゅん子 議会だより

事務所 〒399-8301長野県安曇野市穂高有明2104-10
Tel. 0263-83-4387 (090-4546-3496) Fax. 0263-83-4938
http://junko.voicejapan.net/ メールはjunko@childnet.ne.jp



発行日：2021年5月8日
発行者：小林純子

◆安曇野市議会3月定例会小林じゅん子の一般質問◆

Q1. SDGsの目標5「ジェンダー平等を実現しよう」 安曇野市男女共同参画の取り組みはどこまで来たか

SDGsとは、2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals＝エスディーゼズ）のことです。2030年を達成年限とし、17のゴール（目標）が掲げられています。

そのSDGsの目標5つ目にあるのが、今回質問に取り上げた「ジェンダー平等を実現しよう」です。

※ジェンダーとは、生物学的な性別に対して、社会的・文化的につくられる性別のこと。世の中の男性と女性の役割の違いによって生まれる性別のこと。

思い起こせば私が市議になった2005～6年ごろ、ジェンダーフリー（ジェンダー平等）バッシングが拡がり、国会の審議の中にまで「ジェンダーという用語を使うな」、「大学のジェンダー関連講義を廃止せよ」という発言が相次ぎ、男女共同参画基本法に対する攻撃にまで及んだことがありました。そんな男女平等や男女共同参画の流れに対する「反動」「揺り戻し」の時代を経て、今、ようやくジェンダー平等が当たり前になる時代になったわけです。

Q1【小林質問】 安曇野市はSDGs日本モデル宣言に賛同したが、目標5「ジェンダー平等を実現しよう」に向けた取り組みについて、第3次安曇野市男女共同参画計画等にも関わって聞きたい。

【宮沢市長】 地方からSDGsを推進し、地域の課題解決と地方創生を目指すという決意を表明した。市民に一番近い行政として、ジェンダー平等に向けて積

極的に啓発に取り組んでいく。

【総務部長】 ジェンダー平等に不可欠な取組である市の男女共同参画計画の進捗状況では、令和元年度の目標値を達成したものと、審議会等への女性の登用＝目標28.5%・実績28.7%、市の管理監督職員に占める女性の割合＝目標22%・実績22.6%など。未達成の項目もまだある。

【小林質問】 女性の管理監督職の割合が高いのは、元々女性の多い保育園長の職（係長級）が管理監督職の数を底上げしているだけではないか。この5年間で実際に係長、課長、部長に女性が増えてきたのか。女性の管理職登用について伺う。

【総務部長】 部長・課長は増えていないが、課長補佐・係長級の女性の割合は増えてきている。

【小林質問】 女性の管理職が増えない現状をどう変えていくか。

【宮沢市長】 女性管理職に登用しようにも、辞退や退職してしまう事例もあ

安曇野市 SDGs日本モデル宣言に賛同 ジェンダー平等を目指す
～ところが これまで一人いた女性部長が新年度にはゼロに～

女性管理職の登用については、とかく「女性にその意欲がない」からと言われることが多いです。宮沢市長も「女性の管理職に登用しても、職務にたえられないというようなことで、辞退される皆さんや退職をされるというような事例もあり、残念だ」と答弁されたので、「意欲がないんじゃない。意欲を削がれているんです。先入観は捨てるべし」の思いで反論したところです。

また別の見方に「能力ある女性ならばいいが、使えない女上司じゃ困る」というものもあります。でも、私はこう言いたい、「使えない女上司がいてもいいじゃないですか。同じくらい使えない男上司もいるでしょ！」と。女性にだけ過剰に優秀性を求められるので、能力が十分ありながら、自信を持ってなくなってしまう女性はいくつもある気がします。

安曇野市が目指すジェンダー平等ということでは、市行政が推進している男女共同参画が、まさにジェンダー平等を目指すことであり、市民に向けて

安曇野 まちづくりトーク なんでも相談

個人的なことは、政治的なことなのだ！

コロナ第四波の感染拡大が心配な状況になりましたので、三密を避け小林じゅん子の個人対応を行います。

身近な「お困りごと」や「何とかしたいこと」など、ちょっとおしゃべりしてみませんか。

昼の部/5月20日(木)13時半～

夜の部/5月22日(土)19時～

場所

薪ストーブの店・地平線倶楽部2階

問合せ：0263-83-4250/市民ネット情報室
090-4546-3496 (小林じゅん子)

り、個々の職員に意識改革を求めたい。

【小林質問】 女性は駄目かもしれないという（先入観）でやっていく限り、女性登用率はアップしないのでは。

【総務部長】 人事の扱いでは女性・男性の別なく様々な事情があるので、特に「女性だから」という捉え方はしていない。

もしかりとこれを実現していく責任があります。まずは、隼より始めよ、足元からということで、市役所内のジェンダー不平等の解消に、なおいっそう取り組んでいただきたい。

さて、ところがです。3月議会が終わってしばらくしたところで、新年度人事の内定が出ました。

がっかりしました。女性部長が増えるどころか、一人もいなくなってしまったのです。かと思えば、定年まであと1年というところで部長、課長になる男性職員もあり、いったい何を期待しての人事なのかと首を傾げてしまいました。

こんな中途半端な都合主義の人事をしているから、女性登用の道も閉ざされてしまうのではないかと、とても残念な気持ちになりました。

定年まじかの男性職員を1年だけ課長・部長にするよりも、意欲ある女性職員を早くその職に就けて育てていく方が、どれだけ市民のためになることか。

5 ジェンダー平等を
実現しよう



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

種まき通信No.75

「種まき通信」の郵送を希望される方は電話・メール等でお申し込み下さい。
 ◆「種まき通信」は年4回発行しています。そのうちの1回は新聞折込にてお届けしています。毎号の郵送をご希望の方はお申し出ください。

この数字は？ 1,300万円 マウンテンバイクコース建設費 本当に必要？

掘金のほりで一ゆ〜四季の郷周辺の里山にマウンテンバイクのコースを整備するこの計画は、昨年の12月議会で初めて説明がありました。コース設計の委託料33万円は唐突に補正予算として出てきました。



基本的な計画があまりにも大ざっぱで、自転車による健康づくり、観光振興、スポーツ振興など良いことづくめで実現性に乏しく、私はこの補正予算には反対しました。

新年度予算にはコース建設事業費1,300万円余が計上されていたので質疑しましたが、明快で納得できる答弁はありませんでした。

なかでも、こりゃダメだと思ったのは「自然の里山の地形を活用したコース作りをすること。よいコンディション（安全性）を維持するためには、日々手間暇かけて管理しなければならない。毎年の維持費はどれくらいかかるか」との問いに、「維持管理費がかかるのは当然です。具体的な試算は今後現れて（表れて？）くるものと思います」の答弁。

維持費の検討もなく、1,300万円以上かかるマウンテンバイクコースを作ってしまう、という予算案とわかりビックリ。これが本当に市民のためになる事業なのか再検討してもらいたいです。

実は、このところ評判がいいマウンテンバイクコースが、お隣の池田町にあるのです。池田町観光協会公認のオーブントレイル（会員制ではなく無料で使えるコース）です。

安曇野市で計画するにあたり、このコースは参考になると思います。

安曇野市が計画するコースは、国営アルプスあづみの公園のさらに上の「ほりで一ゆ〜」周辺の山の中。車に自転車を積んで林道を登っては、下ってくるというコースですから、初心者や愛好家にはあまり魅力的ではないと思われます。再検討を望みます。

◆新年度予算の審議 10人が27件の議案質疑◆

3月議会は新年度予算を扱いますから、議案質疑もいつもより多く、3時間ほどかけて10人が27件の議案質疑を行いました。今回、私は、1、（同和地区）住宅新築資金等貸付事業について 2、マウンテンバイクコース整備について 3、市長交際費について 4、豊科近代美術館の博物館資料（村田コレクション）の充実について 5、GIGAスクール構想のために構築したネットワーク環境について、以上の5件について質疑しました。

同和地区）住宅新築資金等貸付事業について、すべての貸し付けが償還期限を迎えた平成28年度から一般会計に移行した。福祉事業としての意義は認めるが、収入未済額約1億5,000万円の回収についてはどう対応していくか。

【答 弁】 既に死亡された方、相続放棄、自己破産、連帯保証人も死亡していたり行方不明であったり等々、こういった債権に関しては調査を進めているところだが、市の債権管理条例により不能欠損処理を行うことが考えられる。

市民死亡に際し、交際費から市長名で弔意文を送っているのは、県下19市の中では安曇野市だけで（市答弁では他にもあるとのことだが）、全国的にも珍しい。公費の無駄遣いなのでやめようか。

【答 弁】 コロナ禍においては尚のこと、市民へ哀悼の気持ちを表すことは、市として必要であると考えているので、これまで通り行う。

安曇野文化財団の村田コレクションとは別に、村田夫人が所有する博物館資料があり、信濃美術館や日本民芸館で展示されるなど、その活用が望まれている。市として出来ることはないか。

【答 弁】 財団と村田夫人との協議に向けての仲介をすることはあり得る。

児童・生徒一人に一台のタブレット端末が配布されるが、成長期にある児童・生徒はWi-Fi等の無線通信による電磁波の影響を受けやすい。どのような配慮を考えているか。

【答 弁】 視力の低下や体調の変化など、把握に努めるよう配慮をしていく。

市民タイムス記事 2021年4月29日

(第3種郵便物認可)

◆北アルプスいのちで食の会が「メッセーシ」
 自然栽培とは農薬や化学肥料だけでなく、有機肥料も使わない農法です。たくさんは採れませんが、安全でおいしいお米です。
 このお米を、みなさんがいつでも食べられるようにするには、大勢の農家さんに作ってもらうようにすることが大事です。

この安曇野でも、農薬や化学肥料などによる地下水の汚れが心配になってきています。農薬や化学肥料などを使わずに育てる自然栽培や有機栽培のお米がふえて行けば、安曇野の地下水も守られます。みなさんに自然栽培米や有機米をたくさん食べてもらうことで、安曇野の環境も良くなっていくのです。ゆっくりに味わって食べてみてください。



自然栽培で育てられた米を味わう子供たち（豊科北小）

安曇野市の豊科と明でのほど、農薬や有機肥料を使わない自然栽培の小学校7校

自然栽培米 学校給食に 食育の一環 市民団体が発案

栽培で作られた米が初めて給食で提供された。身の回りの化学物質に驚かす市民団体「北アルプスいのちで食の会」が市内で栽培、納入した米で、地元産の食材をふんだんに使う月一度の「安曇野の目」に合わせて、豊科北小（麻田記良校長、548人）では給食の時間、児童会の放送委員会が校内放送で米の紹介をした。子供たちは信州サーモン産の竜田揚げと一緒に

に「飯を頬張り、4年1組の白坂勝一君（9）はすてく甘みが強くおいしい。自然栽培のお米を初めて食べた」と笑顔を見せていた。
 北アルプスいのちで食の会は昨年1月に発足し、市内の田んぼでコシヒカリを自然栽培で育てた。通常の米より収穫量が少ないため高価だが、給食費との差額25万円分を市民からの募金で賄い、市に働きかけて納入を実現。市内4センターに計600kgを納め、この日は市中部学校給食センターが担当する学校で提供した。ほか3センターは5月の「安曇野の目」で献立を盛り

種と土、水と太陽の力だけで育ったお米です！